



令和7年9月25日
公園管理事務所

瓢湖のクジャクにひなが誕生しました

瓢湖で2年ぶりとなるインドクジャクのひなが2羽誕生しました。

今回は人工ふ化による誕生で、白鳥おじさんの斎藤さんが、ふ卵器でふ化を試みたところ2羽のひなが誕生しました。

- ふ化日 令和7年8月18日（月）1羽
令和7年8月25日（月）1羽
- 場 所 瓢湖水きん公園内傷病舎（阿賀野市水原）
- その他 瓢湖でのクジャクひな誕生は令和5年の自然ふ化から2年目、人工ふ化では平成21年から16年目となります。
2羽のクジャクひなは白鳥おじさんを親だと思い込み、おじさんの後を「ピヨピヨ」と鳴きながら一生懸命ついて回り、元気に育っています。
ひなは体長10～15センチで、頭部の冠羽が出てきており、羽は茶色のしま模様。雄雌が分かるようになるのは、生後1年ほどになってからとなります。



阿賀野市イメージキャラクター
「ごずっちょ」

【問い合わせ】

担当：公園管理事務所 公園管理係 渡邊・中山
電話：0250-62-2690
mail：hyoko@city.agano.niigata.jp